

令和6年度 エネルギー消費統計調査

<調査票第3号用> 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電、または熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

・発電および熱源の利用を行っている場合



2ページ 記入方法(1)へ

・発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合



3ページ 記入方法(2)へ

・発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合



4ページ 記入方法(3)へ

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化熔融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、
お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油(石油由来)	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、木質端材、木くず、工場廃材(原木煮沸・製品乾燥燃料)等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック+紙ゴミ由来の再生燃料
67	尿尿	kg	
69	木質系燃料	kg	薪、木材、木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイトペレット、パークペレット、パーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用(ゴミ含む)、バイオマス(可燃ゴミ)、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF(バイオディーゼルフュエル、食用廃油の再生ディーゼル燃料等)を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第3号記入要領15ページ「(参考Ⅲ)記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1): 発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費
燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料について」を参照のうえ、記入してください。

燃料の種類	単位 (○で囲む)	消費量計 (または倉庫計)
都市ガス	m³・円	
LPGガス (LPガス、プロパンガス)	kg・m³・円	
灯油	kg・円	
A重油	kg・円	
ガソリン	kg・円	
軽油	kg・円	
バイオ燃料	kg・円	
その他	kg・円	

車両用燃料について
燃料消費量には、車両用(右記①~④)に消費した燃料を含めて記入してください。
①主に一般道路を走行する自家用(公用)、事業用(トラック、バス等)の消費量は含めないでください。
②工場・倉庫・店舗等の屋内のみで使用する車両等
③小型特殊車両(フォークリフト、農耕用/ハンドトラクター等)
④大型特殊車両(ブルドーザー等)
⑤一般の輸送に専事しない特殊用途車両(消防車、パトカー、救急車、警備車、道路作業車等)

B3. 自家発電
自家発電設備を所有または管理していますか
① いずれかにチェックしてください。(発電・非常用は問いません)

① 所有または管理している自家発電設備に、
発電設備を選択し、発電量を記入してください。

発電設備の種類	発電量 (単位: kWh)	単位	発電量計	うち、「調査対象事業用」 以外への販売・払出量
ボイラ発電(火力発電)	1・2・3・4	kWh		
コジェネレーション	1・2・3・4	kWh		
燃料を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1・2・3・4	kWh		
太陽光発電	1・2・3・4	kWh		
風力発電	1・2・3・4	kWh		
小水力発電	1・2・3・4	kWh		
廃棄物発電	1・2・3・4	kWh		

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電および熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源
熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いずれかにチェックしてください。
・熱供給ボイラ(火力発電、コジェネレーション)で熱供給事業者からの購入・受入
・熱供給ボイラ
・発電機を利用しないディーゼル・ガスタービン等の発電機、温水を発生するもののボイラ
・ヒートポンプ方式

① はい ☒ いいえ ☐

② 単位
(○で囲む)

熱源の種類	単位 (○で囲む)	必要購入・受入量 (または倉庫計)	③ 自ら発生・回収量	「調査対象事業用」内の消費量 ④ 温水・冷水発生用 自家発電機以外	⑤ 自家発電機用	⑥ 「調査対象事業用」 以外への販売・払出量 (または倉庫計)
蒸気	GJ・円					
温水	GJ・円					
冷水	GJ・円					
その他	GJ・円					

⑦ 清掃工場での排熱

⑧ 蒸気・温水・冷水等の発生・回収(例) 清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は用途別に記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

※消費量は用途別に記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(2):発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費
燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料について」を参照の上、記入してください。

燃料の種類	単位 (〇で囲む)	消費量 (または金額)	発電に使用した廃棄物の処理量
都市ガス	m³	円	
LPG、プロパンガス	kg	円	
灯油	kg	円	
A重油	kg	円	
ガソリン	kg	円	
軽油	kg	円	
その他(記入)			

車両用燃料について
燃料消費量には、車両用(右記①～④)に消費した燃料を含めて記入してください。
① 一般道路を走行する自家用(公用)、事業用(トラック、バス等)の消費量は含めないでください。
② 工場・倉庫・店舗等の屋内のみで使用する車両用(フォークリフト、乗用/ハンドトラック等)の消費量は含めないでください。
③ 一般の輸送に使用しない特殊用途車両(消防車、トラック、救急車、警備車、道路作業車等)の消費量は含めないでください。
④ 上記①～③以外の車両用燃料を他の用途に使用した場合は、チェックしてください。

B3. 自家発電
① 自家発電設備を所有または管理していますか
はい ☒ いいえ ☐ B4へ

② 所有または管理している自家発電設備の稼働状況を選択し、発電量を記入してください。
(稼働状況は1年1回または1年に一度も稼働なし)

発電設備の種類	稼働状況 (〇で囲む)	単位	発電量 (または金額)
ボイラ発電(火力発電)	1 2 3 4	kWh	
コジェネレーション	1 2 3 4	kWh	
燃料を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1 2 3 4	kWh	
太陽光発電	1 2 3 4	kWh	
風力発電	1 2 3 4	kWh	
小水力発電	1 2 3 4	kWh	
その他の発電	1 2 3 4	kWh	

「廃棄物発電」を選択した場合、以下の表に記入してください。
(※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください)

単位	発電量	うち、「調査対象事業所」以外への販売・払出量
kWh		

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源
熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
はい ☒ いいえ ☐ B5へ

① 熱供給事業者等から熱源を購入・受入している場合は、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか。
(※ボイラ発電(火力発電)、コジェネレーション、燃料を利用しないディーゼル・ガスタービン発電の記入は必須です)
<記入不要>
・発電に利用しないボイラ(給湯・暖房・製氷・製氷用等の暖房・給湯を発生するボイラ)
・ヒートポンプ方式

単位 (〇で囲む)	名義購入・受入量 (または金額)	② 自ら発生・回収量	③ 調査対象事業所内での消費量 (②の発生・回収量以外)	④ 自家発電用 (または金額)
蒸気	GJ・円			
温水	GJ・円			
冷水	GJ・円			
その他	GJ・円			

⑤ 調査対象事業所内での消費量
(②の発生・回収量以外)

⑥ 自家発電用
(または金額)

⑦ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑧ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑨ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑩ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑪ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑫ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑬ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑭ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑮ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑯ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑰ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑱ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑲ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

⑳ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉑ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉒ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉓ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉔ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉕ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉖ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉗ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉘ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉙ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉚ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉛ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉜ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉝ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉞ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㉟ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊱ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊲ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊳ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊴ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊵ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊶ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊷ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊸ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊹ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊺ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊻ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊼ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊽ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊾ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

㊿ 調査対象事業所以外への販売・払出量
(または金額)

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

自家発電用に消費した熱量を記入してください
※「②自ら発生・回収量」と「④自家発電用」には同数値を記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料について」を車両のうへ、記入してください

単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)
標準ガス	m ³ 円
LPガス (LPG、プロパンガス)	kg・m ³ 円
灯油	kg 円
A面油	kg 円
ガソリン	kg 円
軽油	kg 円

(前年同月)
 (前年同月)

以下の燃料を使用している場合、数量の○にチェックしてください
また、設備で消費している燃料を「消費量計」の○の中に記入してください
※同一形式に記入(ガス、灯油、軽油、ガソリン、A面油等の数量、金額を記入するもののみ)は必要ありません
※同一ポンプ方式の場合は合算します

☐ 発電用ボイラ
☐ コジェネレーション
 ☐ 連続利用しないディーゼル・ガスタービン発電機

車両用燃料について

燃料消費量には、車両用(右記①～④)に消費した燃料を含めて記入してください
主に一般道路を走行する自家用(公用)、事業用(トラック、バス等)の消費量は含まないでください。

記入が必要な車両用燃料

①江湾・食店・交通等の場内のみで使用する車両用の
 小回時車用(フォークリフト、乗用/ハンドトラック等)
 ②大型時車用(ブルドーザ等)
 ③一般の場内、工事、ない、特種な車用
 (消防車、パトカー、救急車、警備車、道路作業車等)

☐ 左記①～④以外の車両用燃料を含む「記入した場合はチェックしてください」

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いれずにチェックしてください (発電・非発電は問いません)

☐ はい
 ☒ いいえ

② 所有または管理している自家発電設備の、運転状況を選択し、発電量を記入してください

運転状況 (○で囲む)	単位	発電量計	うち、「買電対象箇所」以外への販売・払出量
ボイラ発電 (火力発電)	千kWh	1・2・3・4	
コジェネレーション	千kWh	1・2・3・4	
連続利用しないディーゼル・ガスタービン発電機	千kWh	1・2・3・4	
太陽光発電	千kWh	1・2・3・4	
風力発電	千kWh	1・2・3・4	
小水力発電	千kWh	1・2・3・4	
その他の発電一括併記()	千kWh	1・2・3・4	

- 廃棄物の名称を記入してください

- 単位を記入してください

- 熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「いいえ」にチェックしてください

※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入、受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生、回収していますか
 いずれかにチェックしてください

☐ はい ☐ いいえ

※ 発電用ボイラ（VPO）設備、コジェネレーション（※熱、動力両面で燃料消費量の記入が必要です）
 設備が複数台ある場合は
☐ はい ☐ いいえ

＜記入不能＞

・ 発電に用いないボイラ（熱源、蒸気、蒸気発生装置等の直営、温水を発生するためのボイラ）
 ・ ヒートポンプ方式

熱源について、下欄に記入してください

B5へ

熱源 (○は主熱源)	必要額、受入量 (または金額)	①自ら発生・回収量	②「新エネルギー事業所」内での消費量			④「国策対象事業所」以外への販売・供給量 (または金額)
			②温水・冷水発生設備 自家発電機以外	③温水・冷水発生用	⑤自家発電用	
蒸気	GJ、 $\frac{1}{2}$ 、円					
温水	GJ、 $\frac{1}{2}$ 、円					
冷水 ※温水発生設備外	GJ、 $\frac{1}{2}$ 、円					
その他	GJ、 $\frac{1}{2}$ 、円					

① 蒸気・温水・冷水等の発生・消費については、単位は「GJ」または「円」で記入してください

「はい」にチェックしてください

- 単位を選択してください

- 排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

- ※消費量は用途別に記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱